

28 年度 事業報告

第 1 号議案	平成 28 年度事業報告の件	・・・頁
第 2 号議案	平成 28 年度収支決算の件	・・・頁
第 3 号議案	平成 29 年度定時評議会招集について	・・・頁
報告事項	・・・・・・・・・・・・・・・・	頁

当財団の平成28年度の事業を以下の通り実施しました。審議のうえ承認を求めます。

I 事業実施の概況

【財団運営の概況】

当財団の運営は、平成28年7月25日設立し、公益目的各事業等を法令及び定款に基づくとともに、理事及び監事の提言・助言等を踏まえ、着実に行ってまいりました。

年度途中の財団設立のことから、実施した事業は3事業で、平成29年度に各種の事業が円滑に展開するよう、北海道知的障がい特別支援学校校長会との連携を、特段、密に図った財団運営に努めました。

【支援・普及活動事業の概況】

定款第4条第1号事業は、道内知的障がい特別支援学校へのフットサルの支援・普及にかかる事業です。平成28年度は、8月、校長会の協力の下、支援対象48校に室内フットサルゴール及びフットサルボールの希望アンケートを配布し、希望のあった37校に、10月末までには各校に室内フットサルゴール計37セット、フットサルボール3号球（小学生用）計47個、フットサルボール4号球（中高校生用）計110個を助成しました。

【健康保持・増進事業の概況】

定款第4条第3号事業は、道内の障がい児・者への健康保持・増進にかかる事業です。当財団は、道内唯一の筋力低下と筋萎縮を症状とする神経筋疾患児が主に就学している北海道八雲養護学校が、在校の児童生徒と併設した国立病院機構 八雲病院に入院している同校卒業生が行っている電動車いすを使用した独自ルールによるスポーツ活動の窮状を知り、同スポーツ活動の活発化による健康保持・増進のため、11月、10万円を同校に助成しました。

【放課後・日中活動推進事業】

定款第4条第4号事業は、道内知的障がい特別支援学校の課業日放課後及び休業日の日中のフットサル活動の充実・促進にかかる事業です。平成29年3月18日、各校の寄宿舍指導員等を対象に、北海道青少年会館に34名の寄宿舍指導員等が参加したフットサル研修会を開催しました。フットサル研修会では、午前中、フットサルの歴史や特性、ルールを講義したほか、午後は、フットサルの指導内容・方法と審判法の実技を行いました。

Ⅱ 個別事業報告

1 支援・普及活動事業

平成28年度の支援・普及活動事業のフットサル用品の助成実績は、次の通りです。

学 校 名	校 長	ゴール		ボール3号球		ボール4号球		送料	合計
		数量	¥8,586	数量	¥2,970	数量	¥2,376		
両電高等養護学校	1 松井由紀夫	1	¥8,586			4	¥9,504	¥3,600	¥21,690
札幌高等養護学校	2 木村 宣幸					4	¥9,504	¥1,000	¥10,504
札幌稲穂高等支援学校	3 松下 高広	1	¥8,586			4	¥9,504	¥3,600	¥21,690
札幌あいの里高等支援学校	4 佐々木 誓之	1	¥8,586			4	¥9,504	¥3,600	¥21,690
千歳高等支援学校	5 木村 健治	1	¥8,586			4	¥9,504	¥3,600	¥21,690
白樺高等養護学校	6 田近 和憲	1	¥8,586			4	¥9,504	¥3,600	¥21,690
新篠津高等養護学校	7 前川 亙	1	¥8,586			4	¥9,504	¥3,600	¥21,690
小樽高等支援学校	8 播磨 正一	1	¥8,586			4	¥9,504	¥3,600	¥21,690
札幌市立豊明高等養護学校	22 池上 修次	1	¥8,586			4	¥9,504	¥3,600	¥21,690
夕張高等養護学校	1 小原 直哉								
伊達高等養護学校	9 北林靖市郎								
今金高等養護学校	11 高嶋利次郎	1	¥8,586			4	¥9,504	¥3,600	¥21,690
函館五稜郭支援学校	10 赤松 拓	1	¥8,586	2	¥5,940	2	¥4,752	¥3,600	¥22,878
中札内高等養護学校	18 西田 裕一	1	¥8,586			4	¥9,504	¥3,600	¥21,690
幕別分校	19	1	¥8,586			4	¥9,504	¥3,600	¥21,690
中標津高等養護学校	21 山下 信弘	1	¥8,586			4	¥9,504	¥3,600	¥21,690
新得高等支援学校	17 日向 正明	1	¥8,586			4	¥9,504	¥3,600	¥21,690
釧路鶴野支援学校	20 小原 雅浩					4	¥9,504	¥1,000	¥10,504
美深高等養護学校	13 山下 秀樹	1	¥8,586			4	¥9,504	¥3,600	¥21,690
あいべつ校	14								
小平高等養護学校	15 野村 俊夫	1	¥8,586	4	¥11,880			¥3,600	¥24,066
紋別高等養護学校	16 長野 藤夫	1	¥8,586			4	¥9,504	¥3,600	¥21,690
旭川高等支援学校	12 長谷 弘之					4	¥9,504	¥1,000	¥10,504
美唄養護学校	1 矢野 光男	1	¥8,586			4	¥9,504	¥3,600	¥21,690
南幌養護学校	2 嵯峨 豪	1	¥8,586	2	¥5,940	2	¥4,752	¥3,600	¥22,878
札幌養護学校	3 藤根 収	1	¥8,586	4	¥11,880			¥3,600	¥24,066
共栄分校	4	1	¥8,586	4	¥11,880			¥3,600	¥24,066
星置養護学校	5 五十嵐利裕	1	¥8,586	2	¥5,940	2	¥4,752	¥3,600	¥22,878
(石狩紅葉山校舎)		1	¥8,586	2	¥5,940	2	¥4,752	¥3,600	¥22,878
ほしみ高等学園	6	1	¥8,586			4	¥9,504	¥3,600	¥21,690
札幌伏見支援学校	7 堀川 厚志	1	¥8,586	2	¥5,940	2	¥4,752	¥3,600	¥22,878
もなみ学園分校	8	1	¥8,586	2	¥5,940	2	¥4,752	¥3,600	¥22,878
余市養護学校	9 高橋由紀子	1	¥8,586	4	¥11,880			¥3,600	¥24,066
しりべし学園分校	10	1	¥8,586	2	¥5,940	2	¥4,752	¥3,600	¥22,878
鷹栖養護学校	16 外山 正一								
東川養護学校	17 高橋 勝利	1	¥8,586	2	¥5,940	2	¥4,752	¥3,600	¥22,878
稚内養護学校	18 松浦 孝寿	1	¥8,586	2	¥5,940	2	¥4,752	¥3,600	¥22,878
北見支援学校	19 千葉 聡美	1	¥8,586			4	¥9,504	¥3,600	¥21,690
紋別養護学校	20 久保 了乙								
ひまわり学園分校	21								
室蘭養護学校	11 長谷川和之								
平取養護学校	12 石川 玉乃	1	¥8,586	1	¥2,970			¥3,600	¥15,156
静内へのり園分校	13	1	¥8,586	4	¥11,880			¥3,600	¥24,066
七飯養護学校	14 友善 学	1	¥8,586	2	¥5,940	2	¥4,752	¥3,600	¥22,878
おしま学園分校	15	1	¥8,586	2	¥5,940	2	¥4,752	¥3,600	¥22,878
教育大附属特別支援学校	24 小栗 祐美	1	¥8,586	2	¥5,940	2	¥4,752	¥3,600	¥22,878
帯広養護学校	22 千葉 紀行								
釧路養護学校	23 五十嵐聖哲	1	¥8,586	2	¥5,940	2	¥4,752	¥3,600	¥22,878
		37	¥317,682	47	¥139,590	110	¥261,360	¥136,200	¥854,832

○寄贈先学校からの礼状等

（1がつ2）にち 月ようび

サ	ッ	カ	ー	ボ	ー	ル	を	、	プ
レ	セ	ン	ト	し	て	く	れ	て	、
あ	り	が	と	う	ご	さ	い	ま	し
た	。	た	い	い	く	で	サ	ッ	カ
ー	の	れ	ん	し	ゅ	う	を	し	ま
し	た	。							
わ	た	し	は	、					
イ	ナ	ズ	マ	イ	レ	ブ	ン	が	だ
い	す	ぎ	で	す	。				
こ	れ	か	ら	も	、	サ	ッ	カ	ー
を	た	く	さ	ん	し	ま	す	。	

▲平取養護学校 中野 2年生



北海道平取養護学校

	上	を	休		い	を	こ		小
	う	決	み	僕	ま	ア	の		野
	に	め	に	は	し	レ	た		寺
	な	れ	さ	あ	た	ゼ	ひ		邊
	り	て	そ	ま		ン	は		悟
	た	染	わ	り		ト	フ		障
	い	し	れ	運		し	ッ		が
	と	か	た	動		て	ト		い
	思	っ	の	が		い	サ		ス
高	い	た	で	好		た	ル		ポ
等	ま	で	や	き		だ	ボ		ー
部	し	す	っ	で		き	ール		ツ
2	た	。	て	は		、	と		振
年	。	ま	み	あ		あ	ミ		興
	練	っ	た	り		り	ニ		会
船	習	す	ろ	ま		が	う		
木	し	ぐ	、	せ		と	ゴ		
栗	ま	け	バ	ん		う	ール		
珠	す	れ	ール	昼		ゴ			
	。	る				さ			

20 x 10

北海道稚内養護学校

おのでらしんごさま

ボールとゴール
ありがとうございませう
ボールをなげつけて
みんなであそびませう

きょうえいぶんこう

じどうせいとしちどう

北海道札幌養護学校共栄分校

2 健康保持・増進事業

北海道八雲養護学校は、当財団の平成28年度の助成に対して次の報告書を作成した。

平成28年度 一般財団法人小野寺眞悟障がい者スポーツ振興会事業に係わる報告書

北海道八雲養護学校

校長 鎌田 典子

1 事業の実施目的

一般財団法人小野寺眞悟障がい者スポーツ振興会定款第2章第3条の（目的）に則し、本校児童生徒と隣接する国立病院機構八雲病院の成人入院患者の日常や余暇時間におけるスポーツ活動の促進や充実を通して、入院生活における心身の健全な発達や状況の維持・改善及び社会人としての豊かな人格の育成等を目指した健康的で豊かな生活に資する。

2 具体的な事業対象名

- (1) 活動名：スティック部（スティックを使用したスポーツ全般を行うサークル活動）
- (2) 構成員：本校児童生徒と隣接する国立病院機構八雲病院の成人入院患者有志
(本校及び八雲病院職員が審判等でボランティア参加)
- (3) 活動時間：毎週土曜日に約2時間程度活動
学校・病院での行事や余暇活動で随時活動
- (4) 活動場所：主に本校体育館
- (5) 活動内容：個々の状況に応じて使用可能なスティックを作製し、サッカーやバスケット等の競技内容やルールに準じて参加者に応じた競技やルールを開発しスポーツ活動を展開

3 平成28年度の主な事業内容

- (1) 使用スティック及び競技に使用する器具の補修と修繕
 - ① 競技用ゴールの補修用：アクリル板1枚1万円前後を4～5枚購入予定
 - ② 競技用スティック及びコートフェンスの作製・補修：木板1枚3千円程度を3～4枚購入予定
 - ③ ①②の作製・補修に係わる金具・エレクターパーツ等を購入予定
- (2) 新規使用物品購入
 - ① ゼッケン（EVERNEW EKA901エコエムベスト1－10） ￥16,200－
 - ② ノーバウンズボール（5個1組） ￥3,024
 - ③ 足を保護するためのタオル
- (3) 修繕対象物・購入物品・活動状況写真
 - ① アクリル板（ゴール）



② 木板 (スティック・コートフェンス)



③ 金具・イレクターパーツ等



④ 活動の様子



3 放課後・日中活動推進事業

放課後・日中活動推進事業のフットサル研修会には、37名（3名は病気等欠席）が申し込み34名が参加した。

平成28年度 第1回北海道特別支援学校寄宿舎指導員等フットサル研修会
平成29年3月18日(土) 会場 北海道青少年会館コンパス

一般財団法人小野寺眞悟障がい者スポーツ振興会の願い

理事長 小野寺 眞 悟

私達は、主に知的障がいと広汎性発達障がいのある皆様が自立の歩みを進め、明日につながる幸せで豊かな生活を確保することを常に考えております。

私達は、障がいのある皆様の幸せで豊かな生活を確保するため、健康かつ日々の喜びと楽しみを生活を通して感じることができるよう、心を砕きたいと思っております。

このため、「スポーツを通じた健康の創造」という理念を、私達は、障がいのある皆様の日々のフットサルなどの具体的スポーツ活動として具現したいと思っております。

一般財団法人小野寺眞悟障がい者スポーツ振興会は、障がいのある皆様がフットサルなどのスポーツ活動を通して、実際に自分の体を動かし他の人と交流することで楽しさや喜びを感じ取るとともに、その方々を取り巻くご家族や関係者の方々もスポーツ活動を応援することで、笑顔で日々の生活をより幸せで豊かにすることができるよう、多様な事業を展開したいと思っております。

具体的には、北海道の特別支援学校の児童生徒がフットサルを通して、日々の健康増進を図ることができるような環境を整備したり、高等部生徒等のフットサル北海道大会を開催することや、特別支援学校の教員のフットサル審判資格の取得とともに、特別支援学校でフットサルを楽しく身に付けることができる指導法の研究なども推進するよう努めてまいります。

また、北海道の主に知的障がいと広汎性発達障がいのある皆様のフットサル以外のスポーツ活動の充実・振興にも心を配ってまいります。

さらに、障がい児の放課後や祝祭日等の日中活動を、より充実するための種々のスポーツ活動も研究・実践してまいりたく考えております。

私達は、これらのことを現実的に推進するため、ご支援・ご助言など頂ける企業・団体と緊密に連携すると共に、北海道、札幌市等の道内各地域の行政機関や関係団体と協働して、主に知的障がいと広汎性発達障がいのある皆様の地域に根差したスポーツ活動やスポーツ・イベントも創造してまいりたく決意しております。

一般財団法人小野寺眞悟障がい者スポーツ振興会は、北海道の主に知的障がいと広汎性発達障がいのある皆様と共に、またその方々を支援などしている多くの皆様方のご支援ご協力を得て、北海道の地に確たる障がい者スポーツ文化が花開き、かつ定着し、それをもって幸せで豊かな生活が実現することができるよう貢献してまいります。

今後とも、私達一般財団法人小野寺眞悟障がい者スポーツ振興会に温かいご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

1 目 的

知的障がい生徒を主に教育する特別支援学校での課業日の放課後や休業日の日中のスポーツ活動として、フットサルを楽しむことができるよう、当該学校併設の寄宿舍指導員等を対象に、フットサル技術やルール、また指導方法、特に自閉症児への指導上の配慮などを身に付けてもらうために、フットサル研修会を開催します。

2 日 程

- | | |
|---------|---|
| 9 : 30 | 集合・受け付け |
| 9 : 45 | 開講式
主催者挨拶 理事長 小野寺 眞 悟
日程等の説明 事務局長 鈴 木 重 男
講師紹介 |
| 10 : 00 | 講義① 「フットサルについて」
講師 吉 田 順 省
(北海道エスポラーダ OB 社会福祉法人明日佳職員)
講師 笠 間 慎 也
(北海道エスポラーダ OB 社会福祉法人長沼陽風会職員) |
| 11 : 00 | 講義② 「ルールについて」
講師 荒 川 浩 幸 様
(一般社団法人北海道フットサル連盟常務理事) |
| 12 : 00 | 昼食休憩 |
| 13 : 00 | 実技講習「フットサル実技・審判実技」 |
| 15 : 15 | 閉講式 |

3 その他

①旅費補助について

- ・移動は、各学校所在地から札幌駅・都市間市バスターミナルを基準に補助します。
- ・宿泊は、5,000 円を補助します。

②各学校でのフットサル活動について

- ・児童生徒の肖像に係る個人情報の保護者等の許可を踏まえて、当財団にお送りください。当財団ホームページに活動状況の写真などを掲載させていただきます。
- ・平成 29 年 7 月 28 日(金)、「2017 第 1 回小野寺眞悟杯北海道特別支援学校フットサル大会」を北海道青少年会館コンパスで開催します。今年は、単置高等部を対象にしますが、来年度は併置高等部も含め、全校を札幌市アイスアリーナを会場に開催します。
- ・フットサルボール及び室内用ゴールは、昨年を引き続いて、当財団から所定の数量等を寄贈します。4 月に寄贈申込を送付しますので、ご回答ください。
- ・各校・各地域の知的障がい児等フットサル活動を充実するため、当財団の技術指導員を派遣しますので、4 月の意向調査時にご回答ください。



平成28年度 第1回
北海道特別支援学校寄宿舎指導員等
フットサル研修会

日時 平成29年3月18日(土)
会場 北海道青少年会館Compass

主催 一般財団法人小野寺眞悟障がい者スポーツ振興会



挨拶

一般財団法人
小野寺眞悟障がい者スポーツ振興会

理事長 小野寺 眞 悟

- 1 開会式 ① 挨拶
一般財団法人小野寺眞悟障がい者スポーツ振興会
理事長 小野寺 眞 悟
② オリエンテーション
- 2 講義 ① フットサルについて
講師 吉田 順 香
(エスボラダ選手08・社会福祉法人明日佳職員)
講師 笠間 慎 也
(エスボラダ選手08・社会福祉法人長沼陽風会職員)
② ルールについて
講師 荒川 浩 幸
(北海道フットサル連盟常務理事)
- 3 昼食休憩
- 4 実技講習 フットサル実技・審判実技
- 5 閉会式 ① 質疑・連絡等
② 挨拶

本研修会開催の目的

知的障がい生徒を主に教育する特別支援学校での授業日の放課後や休業日の日中のスポーツ活動として、フットサルを楽しむことができるよう、当該学校併設の寄宿舎指導員等を対象に、フットサル技術やルール解説、また指導方法、特に自閉症児への指導上の配慮などを身に付けてもらうために、フットサル研修会を開催します。

一般財団法人
小野寺眞悟障がい者スポーツ振興会

- (1) 北海道の障がい児・障がい者フットサル等スポーツ活動を広く普及・啓発するための学校等への支援・普及活動に関する事業(支援・普及事業)
- (2) 北海道の障がい児・障がい者のフットサル等スポーツ活動の普及・振興のために特別支援学校等の各年代等競技会等を主催する事業(競技会主催事業)
- (3) 北海道の障がい児・障がい者又は高齢者へのスポーツ活動を通じた健康保持・増進に関する事業(健康保持・増進事業)
- (4) 北海道の障がい児・障がい者の放課後等、日中のスポーツ活動に関する事業(放課後・日中活動充実事業)
- (5) その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

「社会に関わった教育課程」

2016.12.21中央教育審議会「幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の指導要領等の改定及び必要な方策等について(答申)」

- ① 社会や世界の状況を幅広く視野に入れ、よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創るという目標を持ち、教育課程を介してその目標を社会と共有していくこと。
- ② これからの社会を創り出していく子供たちが、社会や世界に向き合い関わり合い、自らの人生を切り拓いていくために求められる資質・能力とは何かを、教育課程において明確化し育んでいくこと。
- ③ 教育課程の実施に当たって、地域の人的・物的資源を活用したり、放課後や土曜日等を活用した社会教育との連携を図ったりし、学校教育を学校内に閉じずに、その目指すところを社会と共有・連携しながら実現させること。

一般財団法人小野寺眞悟障がい者スポーツ振興会 各種プログラムの活用

一般財団法人小野寺眞悟障がい者スポーツ振興会

- (1) 北海道の障がい児・障がい者フットサル等スポーツ活動を広く普及・啓発するための学校等への支援・普及活動に関する事業
フットサル用品の寄贈、各校でのフットサル活動の充実等の実践研究
- (2) 北海道の障がい児・障がい者のフットサル等スポーツ活動の普及・振興のために特別支援学校等の各年代等競技会等を主催する事業
小野寺眞悟杯北海道特別支援学校フットサル大会
平成29年度:高等部校 平成30年度以降:知的障害全学校
- (3) 北海道の障がい児・障がい者又は高齢者へのスポーツ活動を通じた健康保持・増進に関する事業
北海道八雲養護学校のスポーツ開発等
- (4) 北海道の障がい児・障がい者の放課後等、日中のスポーツ活動に関する事業
フットサル研修会の開催、各校への指導者派遣(エスボラダ北海道08吉田氏及び笠間氏等)
- (5) その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

北海道特別支援学校寄宿舎指導員
フットサル講習会

「Enjoy Futsal」
～笑顔溢れる日常へ～

平成29年3月18日
社会福祉法人 明日佳・エスボラダ北海道スクールコーチ
吉田 順香

-

文

- 



人数の違い

コート of 広さ

ボールの種類

交代の制限

Etc.

- ①ゴレイロ(キーパー)
②フィクソ(ディフェンス)
③④アラ(サイドハーフ)
⑤ピヴォ(フォワード)



- 足裏でのプレー
- トゥーキック
- セットプレー
- パワープレー



天



- ・フットサル

全国 2739 名
 北海道 335 名
 関東 623 名
 東海 320 名
 関西 325 名
 九州・沖縄 390 名

- ・サッカー

全国	11792	名
北海道	809	名



- 指導者(C級、D級)

- ・フットサル

全国	1130	名
北海道	52	名
関東	432	名
東海	134	名
関西	162	名

- ・サッカー

全園 78570 名
北海道 2715 名

- ・フットサル
 全国 44211 名
 北海道 5371 名
 関東 10650 名
 東海 5304 名
 関西 5170 名
 九州・沖縄 6104 名

- ・フットサル
- | | | |
|-------|------|-----|
| 全国 | 2739 | チーム |
| 北海道 | 335 | チーム |
| 関東 | 623 | チーム |
| 東海 | 320 | チーム |
| 関西 | 325 | チーム |
| 九州・沖縄 | 390 | チーム |

・サッカー
全国 951459 名
北海道 45323 名



- ・サッカー
全国 28386 チーム
北海道 1624 チーム

※ Jリーグ 53 チーム
(J1、J2、J3を食めて)

- ・フットサル

全国 869 コート
北海道 18 コート
関東 295 コート
東海 99 コート
関西 147 コート
九州・沖縄 94 コート

- ・サッカー

全国 340 コート
北海道 26 コート

※公式サイズの場合



※フットサル施設も含む

データを見て、北海道はフットサルへの取り組みが遅れている……

・発祥の地であるが、人数や施設数などでは少ない数となっている……

しかし……！！

実際は違う！と驚きます。



吉田の考え！！



○フットサル人口……増えている！と感じます。

・障がいがあるない関係なく老若男女、年齢問わず取り組む人が増えており、楽しく行えるスポーツがフットサルであると考えます。

○フットサル場・施設……場所は作る！

・フットサルはボールがあればどこでも出来るスポーツであるのでホールや教室、中庭やグラウンドの隅でも行える。

・北海道は雪が降るので必然的にフットサルが取り組める環境になる。

フットサルの良いところ

○運動機能、能力の向上

・基本動作(走る、止まる、跳ぶなど)を習得し健康的な体を作る。脳から一番速い足を使うことによる神経系の発達。

○利便性が高い

・児童や障がいのレベル、性別や年齢、場所に合わせたルールの変更が出来る。楽しい内容にすることにより心の健康にも繋がると考えられる。

○コミュニケーション、協調性の向上

・他者への声掛け、ボールを通してのコミュニケーションが出来る。また、相手への思いやり、リスペクトの精神を養う。

○心身ともに健康的で豊かな生活を送ることが出来る

・フットサルを通じて健康的に体になり、やり甲斐や生き甲斐を感じてもらい明るい時間を過ごしてもらう。

『いつでも・どこでも・誰でも・笑顔で』

フットサルを楽しく行うことでその人の人生を豊かに明るく送って頂く手助けをしていきたいと考えております。ボール1つがあれば『いつでも・どこでも・誰でも・笑顔で』行えるスポーツです。障がいがあるない、男女や年齢関係なく楽しめ、多くのことを学べるスポーツであると私は強く思います。これからの北海道、日本の障がい者の方々の人生をフットサルを通じて笑顔溢れる日常にしていきたいと考えておりますのでこれからよろしくお願い致します。

吉田 順省



Japan Football Association

平成28年度 第1回
北海道特別支援学校寄宿舎指導員
等フットサル研修会

ルールについて

(一社)北海道フットサル連盟
審判委員会 荒川浩幸

Japan Football Association

自己紹

荒川浩幸 あらかわ ひろゆき

- ・札幌市出身(南区)
- ・家族構成 妻1人、息子2人、娘1人
- ・会社員歴 33年
- ・サッカー・フットサル競技者歴 ゼロ
- ・きっかけは、息子達のサッカー少年団入団
- ・現在は、東区内サッカー少年団のコーチ 10年
- ・女子フットサルチームの助監督 8年

(一社)北海道フットサル連盟
常務理事、審判委員会 委員長

Japan Football Association

手前みそですが

主な資格

- フットサル2級審判員
- フットサル2級レフェリーインストラクター
- フットサルC級コーチ
- フットサル公式記録員
- サッカー3級審判員
- サッカーC級コーチ
- マッチコミッショナー
- 大型自動2輪免許



Japan Football Association

本日のおしながき

- ・Foot Ballの歴史
- ・ルールとは？
- ・Futsal Laws of the Game フットサル競技規則
- ・フットサル特有のルール
- ・JFA実践的審判法DVD
- ・ポジショニング(得点の機会)

Japan Football Association

Foot Ballの歴史

紀元前 兵 のスポーツ?

全日本フットサル選手権

18世紀頃の様子 1878年 イングランド vs スコットランド

Japan Football Association

Foot Ballの歴史

サッカーがルールの整備と共に急速に広がっていく中で英国vsスコットランドのような国vs国のゲームが大衆の支持を得るようになり、そこで名誉だけではなく名声、さらには富さえも得られるようになった。

当然ゲームの結果に拘るようになり意図的な違反が続出するようになった。

1891年、仲裁人の登場が現在のレフェリーの原形であると言われています。(諸説あり)

Japan Football Association

では、ルールとは?

rule...規則

Laws of the Game
法

Japan Football Association

フットサル規則書

Japan Football Association

フットサル規則書

Japan Football Association

フットサル特有のルール

- 自由な交代
- プレーイングタイム、タイムアウト
- オフサイドがない
- リターンパス (GKの反則)
- 累積ファウル
- 壁なしのフリーキック
- 4秒ルール

Japan Football Association

4秒ルール

- カウントをシグナルする
 - キックイン
 - ゴールクリアランス
 - コーナーキック
 - インプレー中のGKのボールコントロール

Japan Football Association

4秒ルール

- カウントをシグナルしない (心の中で)
 - フリーキック (直接、間接)
- カウントしないプレー再開方法は?
 - キックオフ
 - ペナルティキック

Japan Football Association

4秒ルール

では実際に数えてみましょう

Japan Football Association

ファウルとなるための基本的条件

- フットサル競技規則ガイドラインP125
 - 競技者、または交代の進め方に従わずピッチ内に入った交代要員によって犯される
 - ピッチ内で起きる
 - ボールインプレー中に起きる

Japan Football Association

直接フリーキックで罰せられるファウル

- 競技者が次の7項目の反則を**不用意に、無謀に**または**過剰な力**で犯したと主審・第2審判が判断
 - 相手競技者をける、またはけろうとする
 - 相手競技者をつまずかせる
 - 相手競技者に飛びかかる
 - 相手競技者をチャージする
 - 相手競技者を打つ、または打とうとする
 - 相手競技者を押す
 - 相手競技者にタックルする

Japan Football Association

直接フリーキックで罰せられるファウル

- 次の3項目の反則を犯した場合も直接フリーキックが与えられる
 - 相手競技者を押さえる
 - 相手競技者につばを吐く
 - ボールを意図的に手、または腕で扱う
(GKが自分のペナルティエリア内にあるボールを扱う場合を除く)
- 再開場所は、反則の起きた場所から行う
- 累積される

Japan Football Association

不用意な、無謀な、過剰な力で

- “不用意な”とは

競技者が相手に挑むとき、**注意や配慮**が欠けていると判断され、または**慎重さ**を欠いてプレーすること

懲戒罰はありません

Japan Football Association

不用意な、無謀な、過剰な力で

- “無謀な”とは

競技者が相手競技者が**危険にさらされている**ということをまったく無視して、または結果的に**危険となる**プレーをすること

懲戒罰は警告(イエローカード)

Japan Football Association

不用意な、無謀な、過剰な力で

- “過剰な力”とは

競技者がはるかに**必要以上の力**を用いて相手競技者を**負傷の危険**にさらすこと

懲戒罰は退場(レッドカード)

Japan Football Association

JFAフットサル競技規則と実践的審判法

第12条 ファウルと不正行為

Japan Football Association

審判の準備

- ・試合前の準備・・・審判団の打ち合わせ
- ・ピッチの確認・・・ラインや、ベンチ、ゴール等の点検
- ・ボールの確認・・・空気圧のチェック
- ・副審が使用する機器のチェック
- ・審判用具の確認

Japan Football Association

審判用具

何がありますか？

ワッペン(レフェリー、フェアプレー、リスペクト)

カード(レッド、イエロー、グリーン)

トスコイン

記録用手帳

笛

時計

Japan Football Association

用具の点検も怠りなく



Japan Football Association

ポジショニング(得点の機会)

ゴールポストの間とクロスバーの下で
ボールの全体がゴールラインを越えたとき



ノーゴール ノーゴール ゴールイン

1得点となる

Japan Football Association

ポジショニング(得点の機会)

- プレーの流れ、得点の機会を予測する
- ゴールラインにすばやく、しっかりと入り良い視野で監視することが非常に重要である
- そうすることで説得力のある判定となる

Japan Football Association

おわり

ご静聴ありがとうございました

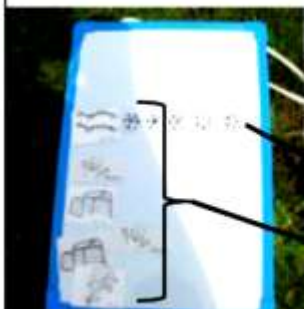
自閉症児へのフットサル指導の工夫

指導者 鎗木正彦先生
現在、札幌創成高等学校教諭



練習内容の提示
絵図による工夫

個別の指導計画 「絵図」による工夫



練習回数

指導内容



○受講した寄宿舍指導員等の意見・感想

北海道美深高等養護学校男性職員

理事長の冒頭のご挨拶にありましたように、フットサルを通して、体力のみでなく精神力の強さを育てるという理念に感銘を受けました。本校でも体力づくりの中で、一つのことをやり抜く力を育てることに取り組んでいますので、今後も社会の中で定着していける生徒たちのために、フットサルの指導を通して、「心」を育てていければと思います。また、美深町のスポーツ推進委員を担当しておりますが、「共生社会」の実現を目指す視点で、本校生徒のみならず、美深町の子供たちも一緒に参加できるようなフットサル教室、クリニックのようなものを開催して頂ければお手伝いさせて頂きたいと思います。障害のあるないにかかわらず、地域に開かれた学校として、地域の障がい者理解も広げていきたいと思っております。今後もこのような研修会がありましたなら、是非、参加したいと考えております。

北海道稚内養護学校女性職員

～いつでも どこでも だれでも できる フットサル～ということなので、寄宿舍生活の余暇時間でボールに触れることから、子供たちと始めていきたいです。私自身サッカーを行ったことがないので、是非、舎生の子供たちと遊びから楽しく始めたいと思います。今日はありがとうございました。また参加したいです。

第 2 号議案 平成 28 年度収支決算の件

当財団の平成28年度の収支決算案を以下の通り作成いたしました。審議のうえ承認を求めます。

第3号議案 定時評議会の招集について

当法人定款に基づく兵銀会の開催は、第18条「評議員会は、定時評議員会として毎事業年度終了後3箇月以内に1回開催するほか、必要がある場合に開催する。」、また開催に係る招集は、定款第19条「評議員会は、法令に別段の定めがある場合を除き、理事会の決議に基づき理事長が招集する。」とあることから、平成28年度決算に係る平成29年度定時評議員会を、平成29年6月27日(火)に招集します。審議のうえ承認を求めます。

報告事項

1 平成28年度の登記記録の変更について

当財団設立日(平成28年7月25日)以降に変更等された登記記録に関する内容は、次の通りです。

区分	設立時登記内容	登記日/登記変更内容
主たる事務所	札幌市厚別区厚別西4条5丁目5番5号	平成28年11月1日/ 札幌市手稲区曙11条1丁目7番1号
法人の公告方法	官報による方法により行う。	平成29年1月26日/ 電子公告により行う。 ただし、事故その他やむを得ない地湧によって電子公告による公告をすることができない場合は、官報により掲載する方法により行う。
役員に関する事項	評議員 小幡朋弘 鈴木重男 小野寺隆彦	平成28年9月16日/ 小幡朋弘 小野寺隆彦 佐藤幸司
役員に関する事項	理事・監事 代表理事 小野寺眞悟 理事 堀 達也 鎌田 昌市 小野寺裕司 細木 直人 鈴木 重男	平成29年2月20日/ 代表理事 小野寺眞悟 理事 堀 達也 鎌田 昌市 小野寺裕司 細木 直人 鈴木 重男

	監事	水野 克也	堰八 義博	
			監事	水野 克也